広報 いちはら
ICHIHARA CITY since 1963
2017年（平成29年） 1493 号
毎月1・15日発行
8月1日



主な内容
熱中症予防と救命講習など……2
新規採用職員を募集など……3
認知症のひとと共にあゆむまちづくり……4・5
情報ページなど……6・7
この街あの人この人 渡辺和樹さん……8

市公式フェイスブック
@city.ichihara.jp
市公式ツイッター
@ichihara_city
市ウェブサイト
市原市 検索


トロッコ列車で市内を観光


トークイベントで質問に答える選手


ソフトボール教室では
選手が子どもたちに実技指導

スポーツが育む国際交流の輪
女子ソフトボールニュージーランド代表チームがいちはらに




積極的に英語で話し掛ける
ちはら台西中学校の生徒



レセプションパーティーでは即興で
選手が太鼓をたたき大盛り上がり

同チームが、7月12日から25日まで、市原市と君津市で強化合宿を行いました。U23日本代表などとの試合では、白熱した試合を展開しました。その他にも選手たちは、ちはら台西中学校を訪問し、生徒たちと交流したり、小湊鉄道トロッコ列車で観光をしたりするなど、本市での滞在を満喫。キャプテンのエリー・クーパー選手は「2018年に千葉県で開催される世界選手権に向け、よい準備をすることができました。人もまちも素敵なこの地で、もう一度プレーをすることを楽しみにしています」と来年の大会への抱負を語ります。

市では、同国のホストタウンとして、この交流を契機に、国際交流やスポーツ振興などをさらに推進していきます。

問合先 総合計画推進課☎㉓9820

世界女子ソフトボール大会2018開催記念イベント
2017ソフトボールフェスタ in ちば

全日本女子ソフトボール代表チームのプレーを間近で見るチャンスです。ぜひ、球場にお越しください。

会場 ゼットエーボールパーク

参加方法 当日直接会場へ

日にち	時間	内容
2日㈬	午前9時～正午 午後1時～4時30分	練習
3日㈭	午前9時～正午 午後1時～7時	練習
4日㈮	午前9時～11時	練習
	午前11時～午後0時30分 午後2時～3時30分	紅白戦
	午後3時30分～4時30分	
	同チームによるソフトボール教室	

4日㈮のみ、配布されたリーフレットを持参すると、サイングッズが当たる抽選会に参加できます。

問合先 スポーツ振興課☎㉓9851

スタンプを集めて記念品をGET
いちはらゴルフ場巡り33（さんじゅうさん）

市では、ゴルフ場数日本一という特色を生かした「ゴルフの街いちはら」事業を進めています。この事業の一環として、8月から、市内のゴルフ場33コースで、スタンプラリーを実施します。スタンプの数に応じて、地域の特産品などを賞品としてプレゼントします。市外の人を誘って、一緒にプレーを楽しみましょう。


ゴルフをするならいちはらで

対象ゴルフ場 市ウェブサイトで閲覧可

対象ゴルフ場をチェック

賞品 5コース＝3,000円相当、11コース＝5,000円相当、22コース＝10,000円相当、33コース＝30,000円相当

参加方法 予約時に「いちはらゴルフ場巡り33」に参加する旨を伝える。

問合先 観光振興課☎㉓9755

アイ あい i ランド
Ichihara Information

【ラジオ】週刊！市原市
いちはらFM（76.7MHz）

放送日・内容 4日㈮、5日㈯、11日㈷、12日㈯＝ジェフユナイテッド市原・千葉ホームゲームに招待、18日㈮、19日㈯、25日㈮、26日㈯＝市総合防災訓練を実施

時間 午後1時45分から

その他 市ウェブサイトでも聴取可

【テレビ】輝きのまちいちはら情報局
いちはらケーブルテレビ（11チャンネル）

放送日・内容 8月10日㈭まで＝いちはらへようこそ！女子ソフトボールニュージーランド代表チーム、11日㈷～24日㈭＝千葉こどもの国キッズダム

時間 午後1時～1時15分
午後6時～6時15分

その他 YouTubeでも視聴可

問合先 シティプロモーション推進室☎㉓9821

今月の市民課窓口の日曜開設日 6日、20日（8:30～17:00）

今月の納付 市県民税（2期）、国民健康保険料（2期）、後期高齢者医療保険料（2期）、介護保険料（2期）

市原市の人口・世帯数 278,512人（+9人） 男：143,448人（-2人） 女：135,064人（+11人）
世帯数：125,005世帯（+75世帯） 転入700人・転出681人・出生161人・死亡171人/6月
※データは平成29年7月1日現在、（ ）内前月比

正しい知識で命を守る

熱中症予防と救命講習

熱中症の発生は、8月にかけてピークを迎えます。熱中症から身を守るためにも、正しい知識を身に付けましょう。

熱中症とは？

熱中症は、高温多湿な環境に長くいることで、徐々に体内の水分や塩分のバランスが崩れ、体温調節機能がうまく働かなくなり、体内に熱がこもった状態になることです。

熱中症は、気温などの環境条件だけでなく、体調や暑さへの慣れも影響します。気温がそれほど高くなくても、湿度が高い日や風が弱い日、急に気温が上がった日も注意が必要です。特に高齢者や幼児、体調の悪い人は、発症しやすいので気を付けましょう。

また、屋外だけでなく、室内で何もしていないときでも発症することもあります。

熱中症になると、まず、めまいや吐き気、身体の倦怠感などの症状が出ます。重度になると意識障害や高体温などの症状が出て、救急搬送されたり、場合によっては死亡したりすることもあります。



熱中症と思ったら、水で濡らしたタオルで体を冷やすなどの応急処置を

予防が大事

熱中症にならないためには、脱水と体温の上昇を抑えることが基本です。右図の予防方法を確認してみましょう。

熱中症の正しい知識を身に付け、自分や周囲の人の体調の変化に気を配り、健康被害を防ぎましょう。

万が一に備えて

熱中症に限らず、あなたの目の前で、家族や友人など大切な人が病気で倒れたり、事故に遭ってけがをしたりすることがあるかもしれません。こうした時は、すぐに119番通報することが第一ですが、救急車が到着するまでの応急手当が生死を分けることもあります。

市では、心肺蘇生法やAEDの使い方などを実践的に学ぶ、救命講習を右表のとおり開催します。

もしものときに尊い命を守ることができるよう、応急手当の知識と技術を身に付けておきましょう。

申込・問合先　警防救急課　☎㉒8117

熱中症の予防方法

- ☑ 水分は、喉が渇いたと感じる前に、小まめに補給してください。
- ☑ 大量に汗をかいたときは、スポーツ飲料や経口補水液などの塩分が取れる物で補給しましょう。
- ☑ 屋内では、エアコンなどを上手に活用しましょう。
- ☑ 普段から体調を整え、十分な睡眠を取りましょう。
- ☑ お酒は脱水症状を助長します。喉の渇きに気が付きにくくなるので注意が必要です。

	夏休み救命入門コース	上級救命講習
日時	8月26日㈯午前10時～10時45分	9月9日㈯午前9時～午後5時
会場	市消防局	
内容	胸骨圧迫、AEDの使用方法	応急手当の基礎知識、心肺蘇生法、AEDの使用方法、止血法、傷病者管理法、外傷の手当など
対象	市内在住の小学6年生（保護者同伴）	市内在住・在勤・在学の中学生以上
人数	先着100人	先着30人
費用	無料	
申込方法	8月23日㈬正午までに電話で申し込む。	電話か市ウェブサイトの応募フォームで8月31日㈭までに申し込む。
その他	動きやすい服装で参加	⑴動きやすい服装で参加 ⑵昼食は各自持参

起業家応援で地域を活性化

ちば起業家交流会in市原と起業家養成セミナーを開催



ちば起業家交流会in市原

市では、「起業」や「創業」の観点から地域を活性化するため、「ちば起業家交流会in市原」を開催します。

この交流会を通して、広く起業への関心を高めるとともに、情報交換や人的ネットワークの形成を支援します。地域内で継続的に起業家を支援し、地域活性化の促進へとつなげます。

日時　8月19日㈯午後2時～5時

会場　ｙｏｕホール

内容　市内の起業家5人によるビジネスプランの発表と、そのプランへの参加者による投票、プレゼンターと市長によるパネルディスカッション、参加者の交流会、起業相談会など

対象　起業に興味のある人、起業家を応援したい人、人とのネットワークを広げたい人など

人数　100人

費用　1000円（当日）

申込方法　ウェブサイトから申し込む（当日参加可）。

URL http://i-hivechiba.com/area/2017_02_ichihara2121

起業家養成セミナー

起業に関する心構えや知識を学び、支援機関による創業支援策を知って具体的な起業イメージを描いてもらうために開催します。

日時・内容　下表のとおり

会場　五井公民館

対象　起業の検討や準備をしている人

人数　先着50人

費用　無料

申込方法　電話で申し込む。

申込先　五井公民館☎㉒2121

起業家養成セミナー（全3回）の日時など

日　時	内　容
8月20日㈰午前9時30分～11時30分	自分の経験、強みを活かせ！セカンドキャリアとしての起業
8月27日㈰午前9時30分～11時30分	自分の強みを把握せよ！持ち味カードを活用したワークショップ
9月2日㈯午前9時30分～11時30分	株式会社だけじゃない！新たな起業のスタイルや融資制度など

問合先　商工業振興課　☎㉓9870

あなたの熱意をいちはらに

平成 30 年度新規採用職員を募集

市では、複雑多様化する行政需要へ的確に対応できる人材を求めています。

市が求める人材像

(1)市民に信頼される人
市民目線に立った行政サービスを提供するため、強い責任感を持ち、自ら学び、市民と信頼関係を構築できる人

(2)果敢に挑戦する人
人口減少などの社会環境の変化に対し、新たな発想で積極果敢に行動できる人

(3)チーム市原で成果を出せる人
他の職員や市民、企業などと連携し、「市原力」によるまちづくりを進めていくために、チームワークを大切にし、成果を出せる人

採用試験の申し込みは

採用予定日　平成30年4月1日

職種・受験資格　左表のとおり

採用予定人数　上級事務職は10数人程度、その他の職種は各数人

第1次試験　平成29年9月17日(日)

申込方法　人事課と支所、消防署にある申込書（ウェブサイトからダウンロード可）に必要事項を書き、8月15日(火)（消印有効）までに窓口か郵送で申し込む。

申込先　人事課（〒290-8501）

その他　(1)複数の職種の申し込みは不可　(2)左上表の「見込み」とは、平成30年3月末日までを指します。

一般行政職Ⅰ、消防吏員及び資格免許職

	職種	受験資格
一般行政職Ⅰ・消防吏員	上級事務職 大学卒消防職	平成2年4月2日以降に生まれ、次のいずれかに該当する人　(1)学校教育法に基づく大学（短期大学を除く。）を卒業したか、卒業する見込みがある。(2)独立行政法人大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与されたか、授与される見込みがある。
	初級事務職 高校卒消防職	平成8年4月2日以降に生まれ、次のいずれかに該当する人　(1)学校教育法に基づく高等学校またはこれと同等と認める学校などを卒業したか、卒業する見込みがある。(2)前記(1)と同等の資格があると認められる。
	上級土木職 上級建築職 上級化学職	昭和62年4月2日以降に生まれ、次のいずれかに該当する人　(1)学校教育法に基づく大学（短期大学を除く。）の職務に必要な学科を卒業したか、卒業する見込みがある。(2)独立行政法人大学改革支援・学位授与機構から職務に必要な学士の学位を授与されたか、授与される見込みがある。
	初級土木職	平成8年4月2日以降に生まれ、次のいずれかに該当する人　(1)学校教育法に基づく高等学校の職務に必要な学科またはこれと同等と認める学校などの職務に必要な学科を卒業したか、卒業する見込みがある。(2)学校教育法に基づく高等学校またはこれと同等と認める学校などを卒業したか、これらの人と同等の資格があると認められる人のうち、専門学校で職務に必要な学科を専攻した。
資格免許職	社会福祉士職	昭和58年4月2日以降に生まれ、社会福祉士の資格があるか、取得する見込みがある。
	保健師職	昭和58年4月2日以降に生まれ、保健師の免許があるか、取得する見込みがある。
	言語聴覚士職	昭和58年4月2日以降に生まれ、言語聴覚士の免許があるか、取得する見込みがある。
	学芸員職	昭和62年4月2日以降に生まれ、次の(1)もしくは(2)に該当し、かつ(3)に該当する人　(1)学校教育法に基づく大学（短期大学を除く。）を卒業したか、卒業する見込みがある。(2)独立行政法人大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与されたか、授与される見込みがある。(3)学芸員の資格を有するか、取得する見込みがある人のうち、考古学を専攻した人か、これに準ずる人

NEW　一般行政職Ⅱ（民間企業等職務経験者）

職種	受験資格
上級土木職（職務経験者） 上級建築職（職務経験者）	昭和53年4月2日から昭和60年4月1日までに生まれ、民間企業等において、当該職務に関係する経験を直近10年中7年以上（平成29年8月1日現在）有し、次のいずれかに該当する人　(1)学校教育法に基づく大学（短期大学を除く。）の職務に必要な学科を卒業した。(2)独立行政法人大学改革支援・学位授与機構から職務に必要な学士の学位を授与された。

先輩職員へのインタビュー動画も！



市ウェブサイトでは、応募条件などの詳しい採用情報や受験案内を掲載しています。また、先輩職員の仕事の様子などを紹介している動画も公開中！右のQRコードからアクセスできます。

問合先　人事課 ☎㉓7246

採用までの流れ

1月 ・採用予定者説明会
12月 ・結果発表（第2次）
11月 ・結果発表（第1次）・第2次試験（面接試験など）
10月 ・第1次試験（教養試験など）
9月 ・申込締切
8月




いちはら観光ナビ －8月－

問合先　観光振興課☎㉓9755

開催日	イベント名	時間	場所	問合先
土・日曜日(12㈯、13㈰は除く。)	駅喫茶＆農産物直売	8:00～15:00	里見駅	喜動房倶楽部（開催日のみ）☎㊿8005
5㈯、6㈰	ブルーベリー収穫体験（要問合せ）	8:00～15:00		

市原湖畔美術館のイベント

問合先　市原湖畔美術館☎㊽1525

開催日	内容
11㈷～9/24㈰	**企画展「ラップ・ミュージアム展」**　平日10:00～17:00、土曜日・祝前日9:30～19:00、日曜日・祝日9:30～18:00　日本初となる音楽の「ラップ」にまつわる展覧会。ラップという表現の方法や、楽曲分析、ラップが生んだ文化実践などを紹介
11㈷	**ラップ・ミュージアム展オープニング記念イベント**　17:00～19:00　ヒップホップミュージシャン・ダースレイダーなどによるラップMCバトル　無料（入館料は実費）　当日直接会場へ
13㈰	**トークイベント「ラップを音楽的に解析する」**　14:00～16:00　音楽評論家・大谷能生（よしお）などによる展示物の映像作品にちなんだトーク　先着70人　1,000円（入館料は別途）　要予約
20㈰	**特別映画上映「サウダーヂ」**　15:30～19:30　監督・富田克也や主演・田我流（でんがりゅう）などをトークゲストに招いての特別上映会　先着70人　一般＝1,200円　大高生・65歳以上＝900円（入館料は別途）　要予約

入館料　一般＝800円、大高生・65歳以上＝600円、中学生以下＝無料

花プロジェクト2017の参加者を募集

来春、小湊鉄道沿線に菜の花を咲かせて観光客を迎えるため、種まきを行います。

日時・集合場所　9月23日㈯午前8時50分～午後3時30分・五井駅

場所　里見駅周辺

人数・費用　抽選で50人・無料

申込方法　往復はがきに参加人数と代表者の郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号、「花プロ参加希望」と書き、8月7日㈪（消印有効）までに申し込む。

その他　(1)種まき終了後、旧白鳥小学校でカレーライスの昼食　(2)参加者は、当日と来年の菜の花まつり開催日の小湊鉄道往復乗車料金が無料　(3)小雨決行



申込・問合先　観光振興課（〒290-8501）☎㉓9755

市社会福祉協議会の職員を募集



採用予定日　10月1日㈰または11月1日㈬

業務　行政や地域住民と協働し、地域福祉を推進する。

条件　平成元年4月2日以降に生まれ、4年制大学を卒業した人

人数　若干名

申込方法　同協議会にある申込書（同協議会のウェブサイトからダウンロード可）に必要事項を書き、必要書類を添えて、8月21日㈪午後5時までに窓口か郵送で申し込む。

URL http://www.ichihara-shakyo.or.jp/

申込先　市社会福祉協議会（〒290-0075・南国分寺台4-1-4）

問合先　市社会福祉協議会☎㉔0011、保健福祉課☎㉓7605

サポーターになろう

サポーター養成講座

認知症サポーターは、認知症に対する正しい知識と理解を持ち、地域で認知症の人やその家族に対してできる範囲で手助けする人です。サポーター養成講座などに参加して、認知症に対する理解を深めましょう。

地域や職場、学校などで講座を開催し、正しい理解や接し方を学びます。特に、超高齢社会の担い手となる子どもたちに向けて、平成 30 年度から重点的に開催していく予定です。費用は無料です。

申込方法　電話か企画書（市ウェブサイトからダウンロード可）に必要事項を書き、ファクスかｅメールで申し込む。

申込先　地域包括ケア推進室☎㉓ 7605、FAX㉔ 7135、✉chiikicare@city.ichihara.lg.jp

地域みんながサポーター

小勝山自治会館で同講座が、7 月 19 日に開催され、地域の人たち約 60 人が参加しました。小勝山敬老幸生会の南波会長は「認知症という言葉は浸透しているけど、私もこれから不安だし、正しい知識を学ぶべき」と開催を決定。講座では、接し方などを学ぶとともに、予防を含めた簡単な体操も行われました。参加者は「今まではどう接していいか分からなかったけど、今度そのような人を見掛けたら声を掛けたいですね」と具体的な接し方を学べたことに満足していました。



講座の前には、認知症を予防する運動で脳を活性化！



小勝山地区では、隣近所で声を掛け合って、地域での見守りを目指します！



◆講座のワンポイントレッスン
認知症の人への接し方

認知症の人は、何も分からないのではありません。誰よりも一番苦しい・悲しい・つらいのは本人です。認知症の人に接するには、できないことを補いながら、「さりげなく、自然に」が重要です。

基本姿勢は３つの「ない」

驚かせない　急がせない　自尊心を傷つけない

具体的な対応のポイント

- まずはさりげなく様子を見守りましょう。
- １人で声を掛けましょう。複数で取り囲むと、恐怖心をあおってしまいます。
- 唐突に後ろから声を掛けないようにしましょう。
- 相手に視線を合わせて、優しい口調で話しましょう。笑顔や優しい雰囲気は安心感につながります。
- ゆっくりはっきり話しましょう。高齢者は耳が聞こえにくい人が多いです。
- 相手の言葉に耳を傾けて、ゆっくり対応しましょう。

「未来の社会を担う子どもたちにこそ学んでほしい」

キャラバン・メイト　渡辺保治（やすじ）さん



渡辺さんは、サポーター養成講座の講師を務めるキャラバン・メイトとして精力的に活動しています。

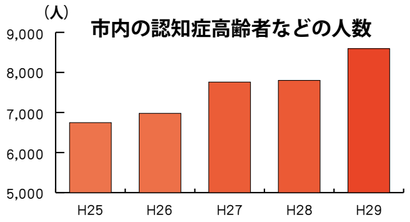
渡辺さんは、直接学校へ赴き、情操教育として講座を行う必要性を訴え、子どもたちを対象に講座を開催しています。小学生には、「おじいちゃんやおばあちゃんのために何ができるかな？」と優しく教え、高校生には仕事としての介護も含めて話をするとのこと。子どもたちから、「高齢者を大事にする気持ちが分かった」、「できる範囲でやれることをやりたい」という意見をもらうことが、やりがいにつながっていると話します。これからも多くの子どもたちに認知症について学んでもらうことを目指して、活動を続けます。

認知症のひとと共にあゆむまちづくり

認知症の人の数は、超高齢社会に伴い、平成 37 年には全国で約 700 万人前後となり、65 歳以上の約 5 人に 1 人が認知症になるといわれています。市では、認知症の人を支えられる側として考えるのではなく、寄り添いながら、安心して暮らせるまちを目指し、認知症の理解を深めるための取り組みを推進しています。

住み慣れた地域で自分らしく暮らす

市内で介護保険を利用している人のうち、認知症と分類される日常生活自立度Ⅱ（誰かが注意すれば自立した生活を送ることができる。）以上の人は、右上表のとおり増加しています。この状況に対応するため、国は、平成 27 年 1 月に認知症高齢者などに優しい地域づくりに向けて「新オレンジプラン」を策定しました。同プランは、認知症の人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域のよい環境で、自分らしく暮らし続けることができる社会の実現を目指しています。



※要介護認定における認定調査の結果、「日常生活自立度」がⅡ以上だった人などの数であり、医学的に認知症と診断された人の数ではありません。

具体的には、理解を深めるための普及・啓発の推進や、容態に応じた適時・適切な医療・介護などの提供、若年性認知症施策の強化、介護者への支援など、７つの柱を基に構成されています。

この特集では、認知症への理解を深めるための普及・啓発の推進として講座やイベントなどを紹介します。

問合先　地域包括ケア推進室☎㉓ 7605

話を聞いてみよう



若年性認知症に向き合い、パートナーと共に楽しく暮らす

本人・家族が語る日々の暮らし
講演会「認知症の人と共に歩む」

認知症の人と支える家族を講師に迎え、講演を行います。また、認知症の人や家族、関係者などの交流の場も設けます。

日時　9 月 3 日㈰午後 1 時 30 分～ 3 時 30 分

会場・費用・人数　you ホール・無料・先着 100 人

申込方法　任意の用紙に氏名、電話番号、職種を書き、8 月 31 日㈭までにファクスかｅメールで申し込む。定員を超え、参加できないときは地域包括ケア推進室から連絡します。

申込・問合先　地域包括ケア推進室☎㉓ 7605、FAX㉔ 7135、✉chiikicare@city.ichihara.lg.jp

相談してみよう

地域包括支援センター

同センターでは、高齢者の皆さんが住み慣れた地域で自立した生活を継続できるよう、保健師や社会福祉士、ケアマネージャーが中心となってサポートをしています。困っていたりそのような人を見掛けたりしたら、相談してください。

市内の地域包括支援センター

名称	住所	問合先	担当地区
たいよう	姉崎 2520-8	☎㊸ 4016 FAX㊸ 4017	姉崎、青葉台、有秋
ごい	五井 5155	☎㉕ 5111 FAX㉕ 5110	五井
ふるさと	能満 2073-25	☎㉕ 2005 FAX㉔ 3535	市原北、市原西
たつみ	辰巳台東 5-7-6	☎㉕ 6633 FAX㉕ 7733	市原東、辰巳台、市津、ちはら台
ひまわり	二日市場 774-1	☎㊲ 7222 FAX㊱ 7667	国分寺台、三和
トータス	鶴舞 733-2	☎㊿ 6262 FAX㊽ 2010	南総、加茂

話してみよう

認知症カフェで ほっ と一息



やすらぎ cafe では、毎回テーマを決めて話し合い、理解を深めるなど、効果的な介護を目指しています

同カフェは、認知症の人だけでなく、家族など支援する人も集う場所です。同じ境遇の人と悩みを共有したり、気分転換に出かけてみたり、一度のぞいてみてはいかがでしょうか。

市内の認知症カフェ一覧

名称	開催日	開催場所	金額	問合先
かさね	火・木・土曜日 午前 10 時～午後 3 時	玉前 1308-2	飲み物 300 円 昼食 500 円	☎㉑ 3733（開店日のみ）
やすらぎ cafe	毎月第 4 土曜日 午前 10 時～正午	アネッサ	無料	渡辺 ☎㊷ 5263
つるまい ホープラザ	火曜日 午後 2 時～	鶴舞 303	ケーキセット 500 円	☎㊽ 4001

コラム「介護者の声」
「思いを共有することで気持ちが楽になる」

はなみずき（市認知症介護の会）代表　朝岡美智子さん

「はなみずき」は、認知症の人を介護している家族や関係者が集まり、情報交換や認知症の学習などを通して交流を行っています。代表の朝岡さんは、認知症だった母を介護した経験から「はなみずき」を立ち上げ、これまで多くの家族に寄り添ってきました。

「大事なのは、知識を持って寄り添うこと。認知症を学ぶことで、自分の介護の負担が減ります。初めて『はなみずき』を訪れる人は、思い詰めている人が多いように感じます。介護は、付きっ切りになることが多いので、閉鎖的になりがち。ぜひ、実際に私たちと顔を合わせて思いを共有しましょう。話すことから、何かが変わるかもしれません」

日時　毎月第 1 木曜日午前 11 時～午後 2 時 30 分

場所　認知症カフェ「かさね」（玉前 1308-2）

費用　飲み物 300 円または昼食 500 円

参加方法　当日直接会場へ

問合先　同会・朝岡美智子☎㉔ 5117

一緒に走ってみよう

つながり合うことから始める地域づくり
「RUN 伴（ともに） 2017 千葉」

RUN TOMO

認知症の人や家族、支援者、一般の人が、一緒に歩いたり走ったりしながら交流します。

日時　9 月 10 日㈰午後 3 時 30 分～ 6 時 30 分

会場・費用　上総更級公園・高校生以上 2,675 円、中学生以下 1,605 円（Ｔシャツ代込）

申込方法　8 月 10 日㈭までに専用フォームから申し込む。

申込先　RUN 伴千葉市原市実行委員会 http://runtomo.org/entry.html

問合先　RUN 伴千葉市原市実行委員会（グランモア和光苑内）☎㊷ 6008

みんなで考えてみよう

あらゆる人々と組織が連携
市認知症対策連絡協議会

認知症の治療・ケアの円滑な地域連携・ケアの質の向上を目指して、市内の医療、介護、福祉関係者などで組織される協議会です。年 3 回の例会やイベントなどを行っています。次回の例会は次のとおりですので、認知症支援に関心がある人は気軽にご来場ください。

日時　10 月 19 日㈭午後 6 時 30 分～ 9 時

会場・費用　市民会館・無料

参加方法　当日直接会場へ

問合先　地域包括ケア推進室☎㉓ 7605



若年性認知症や介護者支援など 10 の分科会で活動を推進

一泊キャンプの参加者募集



8 月 19 日㈯午前 9 時 30 分～ 20 日㈰正午・清水谷公園

テント設営や星空観察、食事作りなど　小学 4 ～ 6 年生先着 20 人　2,000 円　電話で申し込む。雨天のときは中止

申込先　東いちはらエコミュージアム・赤松☎㊷ 0076

問合先　同所、子ども福祉課☎㉓ 9802

なのはな館こどもフェスタ

8 月 20 日㈰午前 10 時～正午　親子への遊びの場の提供や起震車体験、工作教室など　小学生以下と保護者　無料　当日直接会場へ

問合先　同館☎㉜ 1481、保健福祉課☎㉓ 9768

自分たちだけのコンサート One's one（ワンズワン）こんさーと

9 月 23 日㈷・市民会館　⑴大ホール（クラシック）＝午前 10 時～正午、午後 1 時～ 3 時、午後 3 時 30 分～ 5 時 30 分、午後 6 時～ 8 時　⑵小ホール（バンド）＝午後 4 時～ 6 時、午後 6 時 30 分～ 8 時 30 分　市内出身・在住・在学・在勤の中学生以上で、音楽の活動や勉強をしている人かグループ　⑴＝先着 4 組　⑵＝先着 2 組　1 組 3,000 円　窓口か電話で 8 月 5 日㈯以降に申し込む。1 組 8 人まで　観客の入場不可

申込先　市文化振興財団☎㉒ 7111

問合先　同財団、ふるさと文化課☎㉓ 9853

県障害者フライングディスク大会の出場者を募集

10 月 5 日㈭・県総合スポーツセンター（千葉市）　アキュラシーとディスタンスの 2 部門　身体障害者手帳か療育手帳の所有者　1,000 円（中学校特別支援学級と特別支援学校の生徒は 500 円）　電話か任意の用紙に住所と氏名、連絡先を書き、8 月 15 日㈫までにファクスで申し込む。

申込・問合先　障がい者支援課☎㉓ 9815、FAX㉒ 3325

市民相談コーナー

表（申し込み欄）の見方
直＝当日直接会場へ　☎＝電話でも相談可
予約＝要予約（相談日前日（直前の平日）午後 1 時から受け付け）

相談名・内容	相談日時	申込
一般相談（電話相談可） ⇒個人生活に関すること	月～金曜日 9:00 ～ 16:00	直・☎
法律相談 ⇒民事・刑事上の法律問題を弁護士に相談（1 人 20 分） ※ 1 案件につき 1 回限り	火・木曜日 9:30 ～ 15:30 8/1 ㈫、8/15 ㈫、8/24㈭を除く。8/31 ㈭ は 14:00 ～ 19:00	予約
人権こまりごと相談 ⇒いやがらせやいじめ、差別など	月曜日 10:00 ～ 15:00 8/14 ㈪を除く。	直
行政相談 ⇒国や特殊法人の業務に関する苦情や要望など	8/16 ㈬ 10:00 ～ 15:00	直
不動産相談 ⇒不動産の売買や賃借など	8/4 ㈮ 10:00 ～ 15:00	予約
税務（国税）相談 ⇒国税の申告や納税など	8/18 ㈮ 10:00 ～ 15:00	予約
建築相談 ⇒建築に関すること	8/25 ㈮ 10:00 ～ 15:00	直
住宅（増築・改築）相談 ⇒住宅の増改築や高齢者向けの改造など	8/23 ㈬ 10:00 ～ 15:00	直
許認可・相続・不動産登記相談 ⇒官公署に提出する書類の作成や不動産表示変更など	8/9 ㈬ 10:00 ～ 15:00	予約
交通事故相談 ⇒賠償責任や過失割合、示談の方法など	水・金曜日 9:00 ～ 16:00	直・☎
結婚相談 ⇒結婚希望者の登録や候補者の紹介や相談など（事前に問い合わせを）	火・金曜日 9:00 ～ 16:00 8/1 ㈫、8/15 ㈫を除く。	予約

※いずれも無料。調停・裁判中の内容は相談できません。

予約・会場・問合先　市民相談室☎㉓ 9808

8 月 10 日㈭から 17 日㈭までのごみ及びし尿・浄化槽汚泥の収集

⑴ごみの収集・持ち込みごみの受け入れ
・燃やすごみと資源物の収集＝通常どおり実施
・燃やさないごみの収集＝ 8 月 11 日㈷分を 14 日㈪に振替実施
・ごみの持ち込み＝ 8 月 11 日㈷と 13 日㈰は、福増クリーンセンターへの持ち込みができません。



⑵し尿・浄化槽汚泥の収集
8 月 11 日㈷から 16 日㈬までは収集ができない日があるため、早めに許可業者に申し込んでください。

問合先　**⑴＝福増クリーンセンター☎㊱ 1185、⑵＝クリーン推進課☎㉓ 9857**

急病診療案内

電話による問診は受け付けません

テレホンガイド☎㉒ 0101（当日の午前 8 時更新）

急病センター☎㉑ 5771

内科・小児科	【月～土曜日】20：30 ～ 23：30 【日曜・祝日】9：00 ～ 17：00、20：30 ～ 23：30
歯科	【土曜日】20：30 ～ 23：30 【日曜・祝日】9：00 ～ 12：00

夜間救急　**【時間】**23：30 ～ 8：00
利用の際はテレホンガイド☎㉒ 0101 で確認してください。

日曜日・祝日　午前 9 時～午後 5 時

8/6 ㈰	碓井クリニック（ちはら台東）内	☎㊿ 2050
	若宮渡部医院（若宮）内	☎㊸ 0609
	河野医院（五井中央西）内	☎㉒ 1356
8/11 ㈷	相川クリニック（五井中央東）内	☎㉓ 9888
	三愛記念市原クリニック（五井中央東）内	☎㉒ 5701
	ちばＥＮＴクリニック（姉崎）耳	☎㊷ 9107
8/13 ㈰	斎賀医院（五井）内	☎㉑ 0011
	みずき整形外科医院（五井中央東）外	☎㉓ 2088
	古川皮膚科医院（姉崎）皮	☎㊶ 1177

※内＝内科系、外＝外科系、産＝産婦人科、耳＝耳鼻科、皮＝皮膚科、眼＝眼科
※医療機関は都合により変更になることがありますので、テレホンガイドでも確認してください。薬などを使用している人は、受診時にその薬か薬の名称などが分かるものを持参してください。

問合先　保健福祉課☎㉓ 9813

いちはら健康・医療相談ダイヤル 24

病気や健康不安、出産・育児、介護、医療機関情報などの各種相談に看護師や保健師、医師などが電話で答えます。

☎ 0120（36）2415（24 時間年中無休、通話料・相談料無料）

こども急病電話相談

19:00 ～ 6:00（毎日）

すぐ受診させた方がいいのか、様子を見ても大丈夫なのか、看護師や小児科医が電話でアドバイスします。

☎＃ 8000（プッシュ回線）☎ 043（242）9939（プッシュ回線以外）

市民会館主な催し物　―８月―

大ホール

日時	催し物	開演時間	主催者
18 ㈮	和太鼓「空想和太鼓打雅獅屋（だがしや）」ミニライブ	12:00 16:00	市文化振興財団☎㉒ 7111
20 ㈰	さかなクンがやってくる！	14:00	市文化振興財団☎㉒ 7111
24 ㈭	高専文化発表会　吹奏楽の部	13:00	木更津工業高等専門学校・齋藤☎ 0438（30）4137

※休館日＝ 1 日㈫、15 日㈫　入場料などは問い合わせてください。

問合先　市文化振興財団☎㉒ 7111

上総いちはら国府祭り時代絵巻行列の参加者と山鉾（やまぼこ）などの引き手のボランティアを募集

内容　甲冑（かっちゅう）などを着て行列の参加や山鉾と山車（だし）の引き回し
対象　中学生以上（未成年者は保護者の同意が必要）
申込方法　8 月 15 日㈫までに電話で申し込む。
その他　配役は後日相談して決定。8 月下旬から 9 月に打ち合わせと練習を数回予定
申込・問合先　**E- タウン更級街づくり協議会☎㉑ 3051、観光振興課☎㉓ 9755**

広報いちはらに有料広告を掲載する、広告主を募集しています。**問合先**　広報広聴課☎㉓ 9821

凡例　✉ e メールアドレス　URL ウェブサイトのＵＲＬ
市役所への郵送　市役所宛ての郵便物は、郵便番号（〒 290-8501）と宛名（市原市役所・担当課名）で届きます（住所不要）。
電話番号のうち表示のない市外局番：0436

情報ページ

お知らせ

古市場地区の土地区画整理事業の廃止及び地区計画の決定案を縦覧

市では、「古市場地区まちづくり構想」に基づき、道路や公園の整備計画及び建築物などのルールを定めた地区計画などの案を作成したので、次のとおり縦覧します。期間＝8月4日㈮～18日㈮　縦覧場所＝都市計画課、市原支所　案の種類＝⑴市原都市計画土地区画整理事業の変更（市決定）⑵市原都市計画地区計画の決定（市決定）　意見書の提出＝市民か市内に住所のある法人、利害関係のある人は、案への意見書を提出できます。縦覧場所にある意見書に必要事項を書き、8月4日㈮から18日㈮（消印有効）までに、窓口か郵送で提出してください。

提出・問合先　都市計画課（〒290-8501）☎㉓ 9838

都市計画の決定と変更案を縦覧

市では、岩崎地区の一部区域を市街化区域に編入するため、次のとおり案の縦覧をします。期間＝8月8日㈫～22日㈫まで　縦覧場所＝都市計画課、五井支所　⑴のみ県都市計画課で縦覧可）　案の種類＝⑴区域区分の変更（県決定）⑵用途地域の変更（市決定）⑶地区計画の決定（市決定）　意見書の提出＝市民か市内に住所のある法人、利害関係のある人は、案への意見書を提出できます。縦覧場所にある意見書に必要事項を書き、8月22日㈫（消印有効）までに窓口か郵送で提出してください。

提出先　都市計画課（〒290-8501）☎㉓ 9838

問合先　⑴～⑶＝同課、⑴＝県都市計画課☎ 043（223）3376

広島・長崎平和記念式典の日に黙とうを

原爆死没者の霊を慰め、世界平和の実現を祈念するため、平和の鐘を合図に黙とうをしましょう。広島市＝8月6日㈰午前8時15分から1分間、長崎市＝8月9日㈬午前11時2分から1分間

問合先　保健福祉課☎㉓ 9768

教育委員会臨時会

8月7日㈪午後1時30分～・市役所　傍聴希望者は45分前から30分前まで受け付け　30人　定員を超えたときは抽選

問合先　教育総務課☎㉓ 9845

障がい者基本計画策定のためのアンケートに協力を

同計画の策定のため、無作為に選んだ市民を対象に、アンケートを実施します。郵送で調査票が届いた人は、8月18日㈮（消印有効）までに回答してください。

問合先　障がい者支援課☎㉓ 9815

学び

帝京平成スポーツアカデミー夏休み特別講座

⑴石こう型取りで遊ぼう（全2回）8月3日㈭、4日㈮午前9時～正午　植物の葉や貝殻、魚などの型を石こうで取り、レリーフ上の作品を作る。小学生先着10人　1,500円　⑵デッサン教室（全5回）　8月14日㈪～18日㈮午前9時～正午　美術系大学に進学するための基本的なデッサンを学ぶ。中学・高校生先着15人　7,500円　⑶夏休み子ども科学教室 8月15日㈫、16日㈬　午前の部＝午前10時～正午　午後の部＝午後1時30分～3時30分　花や昆虫などを顕微鏡で観察し、撮影・記録してレポートにまとめる。小学生各回先着6人　500円　⑷紙すき体験（全2回）　8月24日㈭、25日㈮午前9時～正午　和紙の紙すき体験やレターセットなどの工作　小学生先着10人　1,500円　申込方法＝帝京平成スポーツアカデミーのウェブサイトでダウンロードした申込書に必要事項を書き、窓口か郵送、ファクスで申し込む。

申込先　帝京平成スポーツアカデミー事務局（〒290-0193・うるいど南4-1帝京平成大学千葉キャンパス内）FAX⑭ 9341

問合先　同事務局☎⑭ 6369、スポーツ振興課☎㉓ 9851

親子釣り教室



8月19日㈯午前8時～11時・オリジナルメーカー海づり公園　小学生と保護者先着10組　無料（入場料は実費）　窓口か電話で申し込む。

申込先　同園☎㉑ 0419

問合先　同園、公園緑地課☎㉓ 9842

バラの剪定教室

8月19日㈯午前10時～正午　秋にバラの花を咲かせる方法を学ぶ。先着20人　無料　窓口か電話で申し込む。

会場・申込先　上総更級公園☎⑳ 3555

問合先　同園、公園緑地課☎㉓ 9842

能楽体験講座（各コース全4回）

初回8月20日㈰・八幡公民館　⑴謡曲コース＝午前10時～11時　⑵仕舞コース＝午前11時～正午　⑶小鼓コース＝正午～午後1時　⑴謡の所作や連吟での謳い方　⑵足の運び方や扇の扱い方など　⑶小鼓の持ち方や打ち方、掛け声の出し方など　各コース先着10人　電話かはがき、eメールに住所と氏名、電話番号を書き、8月15日㈫までに申し込む。10月15日㈰に市文化祭の謡曲大会で発表

申込先　市謡曲連合会・鈴木（〒290-0004・若宮2-20-14）☎ 090（9732）7791、✉ suzuki-yasusi@ca3.so-net.ne.jp

問合先　同会、ふるさと文化課☎㉓ 9853

TOEIC 秋期講座 2017（全6回）

初回9月3日㈰午前9時30分～正午・国分寺公民館　先着20人　5,400円（協会会員は4,200円）　任意の用紙に住所、氏名、電話番号を書き、8月15日㈫までにファクスかeメールで申し込む。教材代は実費

申込先　市国際交流協会FAX㉓ 7252、✉ iia@city.ichihara.lg.jp

問合先　人権・国際課☎㉓ 9826

16ミリ映写機操作講習会

8月24日㈭午前9時30分～午後2時30分　先着10人　無料　8月23日㈬までに電話で申し込む。受講者には修了証を発行

会場・申込・問合先　中央図書館☎㉓ 4946

「まなび舎こすもす」学習会（全13回）

初回9月16日㈯（10～3月は月2回）午前9時30分～11時30分　宿題や復習の支援　無料　窓口か任意の用紙に住所と参加者・保護者の氏名、学校名、学年、電話番号を書き、8月15日㈫までにファクスかeメールで申し込む。

会場・申込・問合先　生涯学習センター☎⑳ 1180、FAX㉕ 2577、✉ syougaigakusyuu-center@city.ichihara.lg.jp

イベント

いちはらフルーツフェスティバル



8月5日㈯午前10時～午後3時・アリオ市原梨の共進会（品評会）や採れたてフルーツの販売、スイカ・梨農家によるミニ講座など　当日直接会場へ

問合先　農林業振興課☎㊱ 4187

ヒロシマ・ナガサキ原爆展

8月15日㈫まで・市役所　原爆写真ポスターの掲示や折鶴コーナーを設置

問合先　人権・国際課☎㉓ 9826

特別児童扶養・特別障害者・障害児福祉手当の申請

障がい者とその養育者は、下表のとおり手当を受給できます（いずれも所得制限有）。受給には申請が必要です。既に受給している人は申請不要です。また、特別児童扶養手当、特別障害者手当、障害児福祉手当、経過的福祉手当の受給者と支給停止者は、9月11日㈪までに所得状況届を提出してください。

	特別児童扶養手当	特別障害者手当	障害児福祉手当
対象者	身体・知的・精神に重度の障がいがある20歳未満の障がい児を監護している人	身体障害者手帳1級程度の障がいが2つ以上あるなど、身体・知的・精神に著しく重度の障がいがあり、日常生活で常時特別の介護を必要とする20歳以上の障がい者	身体・知的・精神に重度の障がいがあり、日常生活で常時の介護必要とする20歳未満の障がい児
支給が制限されるとき	障がい児が児童福祉施設などに入所しているか、障がいを理由とする公的年金を受給できるとき	障がい者支援施設や特別養護老人ホームなどに入所しているか、医療機関に継続して3カ月以上入院しているとき	肢体不自由児施設などに入所しているか、障がいを理由とする公的年金を受給できるとき
月額	1級＝51,450円 2級＝34,270円	26,810円	14,580円

※手当額は物価の変動により自動的に額を改定する「自動物価スライド制」を国が採用しているので、今後改定される可能性があります。

申請・問合先　障がい者支援課☎㉓ 9815

市民の日記念イベント ホームゲームに招待
ジェフユナイテッド市原・千葉

日時・会場　9月16日㈯午後6時・フクダ電子アリーナ

対戦相手　水戸ホーリーホック

内容・人数・対象　下表のとおり・小学生以上の市民

内容	時間	人数
スタジアム探検ツアー	試合開始3時間半前	40人
選手とハイタッチ	試合開始40分前	10人
ピッチそばで練習見学	試合開始40分前	40人
親子お仕事体験	ハーフタイム中	10人
チケットプレゼント		400人

申込方法　はがきかスポーツ振興課、公民館などにある申込書（市ウェブサイトからダウンロード可）に希望者全員（4人まで）の氏名、ふりがな、年齢、代表者の郵便番号、住所、電話番号、第1希望と第2希望の招待内容、宛先に「市民の日記念イベント係」と書き、8月15日㈫までに窓口か郵送、ファクスで申し込む。応募は1人1通まで。多数のときは抽選

申込・問合先　スポーツ振興課（〒290-8501）☎㉓ 9851、FAX㉓ 4422

施設の愛称　アネッサ：姉崎保健福祉センター　サンハート：三和保健福祉センター　なのはな館：南部保健福祉センター　youホール：勤労会館　市原湖畔美術館：水と彫刻の丘　ゼットエーオリプリスタジアム：臨海競技場　上総更級公園：市総合公園　ゼットエー武道場：中央武道館　ゼットエーボールパーク：臨海球場　スケートコート オリプリランド：スケートパーク　オリジナルメーカー海づり公園：海づり施設　いちはらクオードの森：市民の森

この街 あの人 この人

自律飛行型 無人飛行船を開発

スペースランド技術研究組合 理事長 渡辺和樹さん



宇宙に興味を持ったきっかけは人工衛星「おおすみ」の打ち上げ

航空宇宙技術をもっと身近に

ふと空を見上げると浮かぶ飛行船…そんな光景が日常になるかもしれません。市内に本拠地を置くスペースランド技術研究組合が、5月に12㍍級の無人飛行船の自律飛行に成功しました。

同組合は、宇宙関連産業に携わる市内外の中小企業などが集まり、技術水準の向上や宇宙技術の実用化の推進を目的に、平成22年に設立。理事長の渡辺さんを含む、電気や制御分野などのスペシャリスト6人が無人飛行船の開発に携わりました。日常業務の傍ら、時間と予算が限られる中で、上空から監視する人工衛星の技術を飛行船に応用しようと、創意工夫を凝らし、約1年かけて開発にこぎ着けました。渡辺さんは、「スポーツ中継などのイベントや農作物の生育状況の観察、災害の監視など、さまざまな分野で活躍できると思います」と無人飛行船に期待を寄せます。

飛行船の新たな可能性を創造

この飛行船は従来のものと違い、事前に設定したルートを自律飛行できるのが大きな特徴です。また、地上から飛行船に送電することで、モーターの動力を確保し、長時間の飛行が可能となりました。ドローンやヘリコプターなどと比べ、低騒音で停止飛行の性能が高く、搭載容量が大きいなどの点で優位性があります。一番難しかったのは、飛行体の状態を一定に保つためのプログラミング。ヘリウムガスの膨張度合や、天候などの外部的要因を感知し、適切な飛行状態を保つことに成功しました。「危険なルートを避けるなど、自分で考える機能を追加したい」と、無人飛行船のさらなる自動化を目指します。



ヘリウムガスで浮力を得る

宇宙から地上へ、そして海底へ

現在、同組合のメンバーと渡辺さんは無人飛行船の完成度をより高めるための研究に取り組むと同時に、具体的な実用化に向け奔走しています。そんな渡辺さんは、日本近海でレアメタルが分布していることに着眼し、「いちはらには海があるので、自律型飛行の技術を応用し、無人で海底探査をするロボットを開発したい」と次の目標を語ります。渡辺さんの夢は尽きません。

文化の風 日常から心に潤いを 26

「楽しい民謡教室」を開催

庶民の日常生活の中から自然に生まれ、人々の喜怒哀楽を見事に表し、歌い伝えられた民謡。その魅力を知ってもらうため、7月20日に同教室が開催されました。参加者が三味線や太鼓の伴奏に合わせ、楽しく歌う同教室は、8月も開催されます。

日時 8月10日㈭、17㈭、24㈭午前10時～正午
会場 有秋公民館
費用 無料
申込方法 開催日前日までに電話で申し込む。



民謡協会の会員が講師

申込・問合先 ふるさと文化課☎㉓ 9853

防災コーナー63

気象・災害情報をメールで受信

市では、大雨警報などの気象情報や、避難情報などの緊急性の高い情報を、メールでお知らせします。メールを受け取るには、次の手順に従い登録してください。

STEP 1 QRコードを読み込んで登録サイトにアクセスし、t-ichihara@sg-m.jpに空メールを送る。

STEP 2 仮登録完了のメールが送られてきたら、メールを開き、本文に書かれているURLから本登録サイトにアクセスする。

STEP 3 利用規約を確認し、手順に従い登録する。

登録完了のメッセージが届く。



問合先 危機管理課☎㉓ 9823

いちはら歴史物語

103 いちはら文化財めぐり 国登録有形文化財 小湊鉄道の駅舎

登録された10の駅舎

小湊鉄道の路線距離は、始発の五井駅から終点の上総中野駅まで約39㌔あり、路線内には18の駅が設置されています。

今回、国登録有形文化財になったのは、そのうち、上総村上、海士有木、上総山田、馬立、上総牛久、上総鶴舞、高滝、里見、月崎、養老渓谷駅の10の駅舎（駅本屋）です。

海士有木など7つの駅は、開業当時の大正14年、月崎が大正15年、上総村上が昭和2年、養老渓谷が昭和3年から駅舎として使用され始めました。

建物は駅本屋としての事務室と待合室を基本に、コンパクトな造りとなっており、木造平屋建てで、屋根は寄棟造の瓦葺、壁面は下見板（外壁の横板張り）を使用してペンキで塗られ、洋風に仕上げています。月崎駅と養老渓谷駅は屋根が切妻造となっています。

関東の駅100選「上総鶴舞駅」

その中でも、上総鶴舞駅は開業当初から大きな改築があまりみられず、周辺の自然あふれる風景とも調和して、国土交通省の「関東の駅100選」にも選ばれています。また、ドラマやCMの撮影場所として頻繁に使われ、全国的にも知名度が高く、広く親しまれています。

歴史的な景観を伝える建造物

これらの駅舎は、後の増改築にも関わらず、大正から昭和初期の駅の素朴でモダンな佇まいのまま、現在も変わらず利用されています。

いちはらの近代化の遺産として、郷土の歴史的景観を支える貴重な建造物です。

問合先 ふるさと文化課☎㉓ 9853



上総鶴舞駅の待合室の出札口やベンチなどは開業当初のまま

編集・発行／市原市役所企画部広報広聴課シティプロモーション推進室
〒290-8501 市原市国分寺台中央1-1-1 ☎0436-23-9821（直通）
FAX 0436-21-1720 ✉citypromotion@city.ichihara.lg.jp
広報いちはらは、再生紙を使用しています。

市ウェブサイトのトップページに掲載する『バナー広告』を募集中！
問合先 広報広聴課☎㉓ 9821 市原市 バナー広告 検索